

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 二日市温泉長寿苑 そよ風

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 07 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	50	日常的な外出の支援	車椅子使用の利用者が増え、外出の機会や、場所が限られてくる中で、利用者に自然の風や太陽を、五感で感じ取ってもらえる対応を工夫していく。	散歩や外出時のボランティア養成や、職員の頑張りで、日常的に、自然環境に恵まれた広い敷地内の散歩、ドライブ、買い物、外食等、家族やボランティアの協力を得て、目標計画を立てて、利用者一人ひとりの希望を叶える取組をしていく。	12ヶ月
2		利用者の重度化に合わせた介護計画を、検討していく	利用者の重度化で、職員の対応が、介護と記録に追われ、本来のグループホームとしての、サービス提供が、困難にならないようにしていく。	職員の内外研修を促し、技術力をつけ、記録の簡素化に努め、今以上の介護サービスの提供を目指し、職員間のチーム力と、チームワークを活かし、利用者や家族が満足する介護サービスを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。